

年金業務・社会保険庁監視等委員会(第14回)議事要旨

1. 日時 平成20年10月24日(金) 14:00~15:15

2. 場所 中央合同庁舎第5号館16階委員会室

3. 出席者

(委員会) 葛西委員長 大宅委員長代理 磯村委員 岩瀬委員 住田委員 村岡委員

(総務省) 橋口行政管理局長 田部事務室長 小森主任調査員 ほか

(厚生労働省) 森山総括審議官

(社会保険庁) 坂野長官 薄井総務部長 石井運営部長 中野社会保険業務センター所長
福本運営部企画課長 井上運営部年金保険課長

4. 議事次第

(1) 厚生労働省・社会保険庁からのヒアリング

(2) その他

5. 会議経過

○ 社会保険庁から、工程表に基づく作業の進捗状況等について、以下の内容を中心とした説明があり、これに対して質疑応答が行われた。

- ・ 5000万件に関する特別便については、9月30日現在で、3月末までに送付した「ねんきん特別便」は1030万人中655万人から、4月から送付したすべての年金受給者・加入者への「ねんきん特別便」は約7800万人中約3900万人から回答があった。
- ・ 10月末までに送付を完了することとなっていた「ねんきん特別便」については、共済組合加入者の一部70万件を残すところとなり、予定通り10月中にすべての「ねんきん特別便」の送付を完了するとの説明があった。
- ・ 「ねんきん特別便」に対する相談対応は、10月及び11月も全ての土日において、社会保険事務所等に対応し、引き続き、関係団体との協力・連携の下、鋭意取り組んでいるとの説明があった。
- ・ このほか、先月9日に開催された年金記録問題に関する関係閣僚会議の資料について報告があった。
- ・ これらについて、委員からは、報告内容の事実確認や関連質問等があった。

○ 次回の委員会は、12月5日(金)14時から開催予定

[文責 総務省(事務室)]